

ダブル・ディグリー修士プログラム

公共圏 に おける歴史

History in the Public Sphere

h i p s

HIPSとは

通称「HIPS」、History in the Public Sphere「公共圏における歴史」は、東京外国語大学と中央ヨーロッパ大学（ハンガリー／オーストリア）が中心となり、日本とヨーロッパの間で合同に展開する博士前期課程（修士課程）のダブル・ディグリープログラムです。日本の文部科学省による「大学の世界展開力強化事業」とヨーロッパ連合（EU）による「エラスムス・プラス」プログラムから合同で支援を受けています。世界中から集まってくる学生が「公共圏における歴史」を主題として、日欧の複数の大学を移動しながらともに学び、2つの学位取得をめざします。



東京外国語大学
Tokyo University of Foreign Studies

東京外国語大学 大学院国際総合学研究科博士前期課程
文部科学省 大学の世界展開力強化事業（日-EU 戦略的高等教育支援）
「歴史と公共圏を鍵概念として
日欧相互理解を深める国際人材育成プログラム」

東京



ブダペシュト



ウィーン



フィレンツェ



リスボン



パリ



HISTORY IN THE

🔗 目的

本プログラムは、「公共圏における歴史(HIPS)」という大枠の構想のもと、学術的な視点に立って歴史に関する知を生み出し、それを実践に結びつけることのできるグローバルな人材の育成を目指しています。

歴史に関する学問的な知見は、これまで直接的には歴史家や教師などの専門家の間で育まれ、担われてきました。しかし、映画や小説に描かれる歴史、モニュメントや博物館展示、歴史をめぐる論争など、歴史は公共の場に無数に存在し、現代社会の枝葉とさまざまに重なり合っているのも確かです。

そうした公共圏と歴史との結びつきを強く意識する本プログラムでは、とりわけ近世から近現代までの時代を念頭に置きつつ、博物館・美術館をはじめ、ジャーナリズムや放送・デジタルメディア、そしてビジネス、外交分野など、歴史が関わり得る多様な領域で活躍する人材を養成します。またその試みは、日本とヨーロッパを文字通り横断する学術・教育・大学間の交流を通して、より多角的で国際的な実践の場となるはずで

👤 概要

● プログラムについて

参加する学生は、2年半の期間中、東京外国語大学および中央ヨーロッパ大学(ハンガリー/オーストリア)をはじめとする複数のヨーロッパの連携大学を1セメスター(約6か月)ごとに移動しながら学びます。世界中から多様な学生が集まり、世界のあらゆる地域を対象とするプログラムです。

複数の大学をめぐるながら学ぶこの体制を通して、基礎学習・研究・インターンシップに取り組み、最終的に修士論文(ないし修士研究)を完成させます。そして本学での合同審査を経て、東京外国語大学の修士(学術)と中央ヨーロッパ大学のMaster of Arts in Historyの2つの学位を取得することが可能になります。

● 何を学ぶのか

「公共圏における歴史」を学ぶにあたって、次の4つのテーマにそって学習・研究します。

- 1 記憶の制度化と歴史の政治化
- 2 歴史の視覚的表象とメディア化
- 3 包摂と排除の歴史
- 4 ネイション・地域・グローバル史の交錯

なぜ2年間半なのですか？

東京外国語大学の参加学生は、1年目の春学期は本学の課程で履修と準備を進めます。本プログラムが本格的に開始される秋学期から中央ヨーロッパ大学に移動し、ここでヨーロッパ側の参加学生と合流します。そこから2年の修学を経て、翌々年の夏学期に修了し、9月に修了式を迎えます。このため2年間半の期間となります。

応募するにはどうしたらよいですか？

4月時点で本学博士前期課程に在籍する学生の皆さんから希望者を募り、選抜を行います。応募の手順は4月にウェブサイトで発表します。

授業に使用される言語は何ですか？

本プログラムの使用言語は基本的に英語です。すべての大学における授業の履修、また修士論文/修士研究は英語で進められます。

「エラスムス・プラス(Erasmus+)」プログラムとは何ですか？

ヨーロッパ連合(EU)では、「エラスムス計画(ERASMUS: European Region Action Scheme for the Mobility of University Students)」という、高等教育分野において加盟国間の人物交流と人材養成を促進する制度が積極的に進められています。大学間の交流を深め、学生間の流動を高めるこの取り組みを、EU外の世界へ向けて拡大したのがこの事業です。本プログラムでは、歴史と公共圏を題材に、日欧をまたいだこれまでにない学生交流と人材育成を図ります。

プログラムは何年間続くのですか？

2020年度から2023年度までの4年間、毎年度、参加者を募ります。最後の年度に参加した学生が修了するのは2025年秋になります。

hips

Q&A



PUBLIC SPHERE

カリキュラムと年間スケジュール

参加学生は、2年半のプログラム期間中、コンソーシアムを形成する東京外国語大学、中央ヨーロッパ大学(CEU・ハンガリー/オーストリア)、フィレンツェ大学(UniFI・イタリア)、新リスボン大学(NOVA・ポルトガル)、フランス国立東洋言語文化大学(INALCO・フランス)の各連携機関を、セメスター(約6か月)ごとに移動しながら学びます

● 3つの取り組みを滞在地とスケジュールに沿って進めていきます。

1 コース学習

プログラムの科目(必修科目・選択必修科目・選択科目)を履修し、単位を取得する

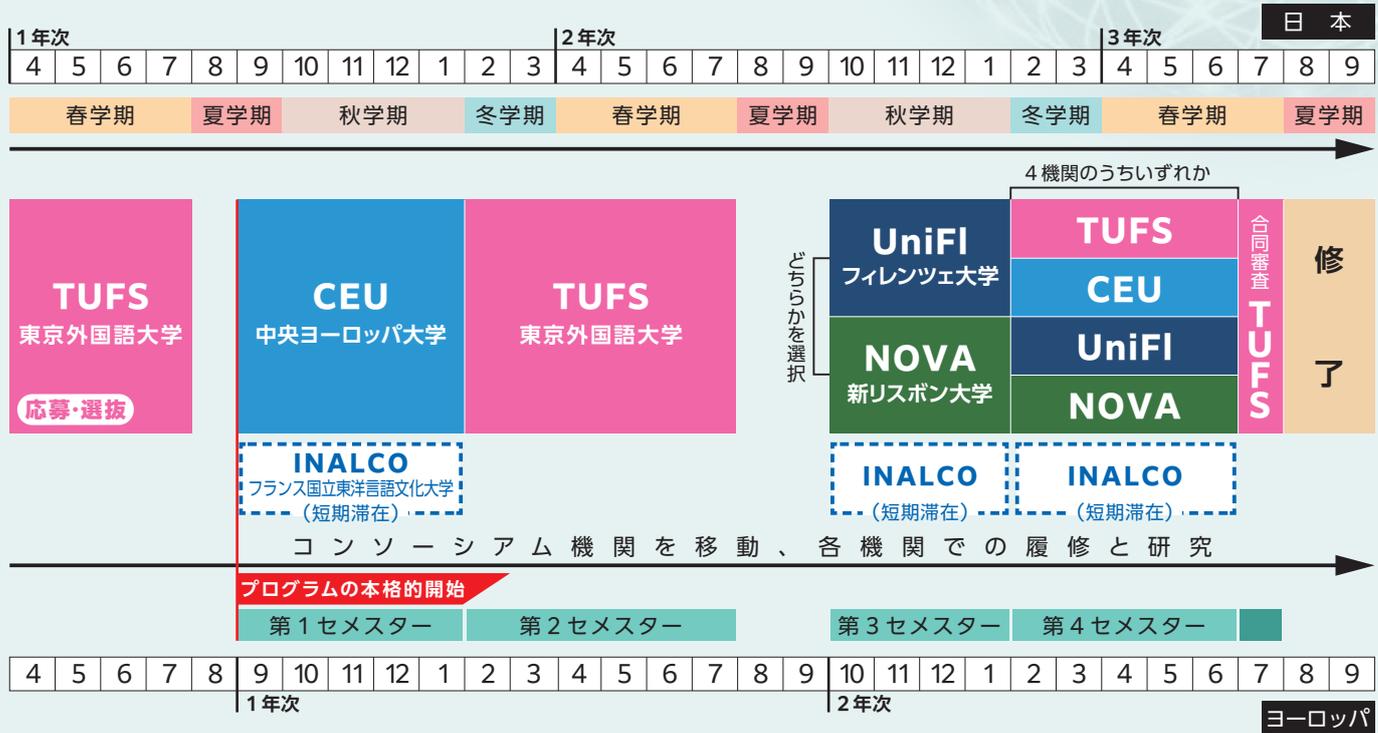
2 実践的な経験と技能

ワークショップまたは研究訪問(一年次) インターンシップ(二年次)

歴史と公共圏に関連する各種技能の実践学習

3 研究の鍛錬

修士論文/修士研究の作成、その準備作業



連携大学と拠点となる研究科

CEU

中央ヨーロッパ大学



ブダペシュト(ハンガリー)/ウィーン(オーストリア)
1991年創設の、米国の認可をもつ大学院大学。英語を使用言語とし、欧米を中心に世界各地から様々な学生が集まる。歴史研究科は、中東欧を中心に、近世から21世紀までの歴史を扱い、他地域との比較史にも力を入れる。

UniFI

フィレンツェ大学 フィレンツェ(イタリア)



大学の起源は中世まで遡る。そのなかで、歴史・考古学・地理学・芸術・演劇研究科(SAGAS)は、文化遺産の研究に関わる多様な学問分野を扱う。その独特の学際性は、この街自体の豊かな郷土史を土台にしている。

NOVA

新リスボン大学 リスボン(ポルトガル)



1973年設立の比較的新しい大学。そのうち社会科学人文文学研究科(FCSH)は、「民主化」直後の77年、新たな社会への学術的貢献を使命に創設された。教育と研究の間の密接な統合を推進する学際的な研究科である。

INALCO

フランス国立東洋言語文化大学 パリ(フランス)



1699年以降の歴史をもち、非西欧地域の言語と文明を専門にする国立の機関。全大陸100の諸言語の学習と、各国の地理、歴史、諸機関、また政治・経済・社会生活についての教育と研究を兼ね備える。

募集要項

● 募集対象

世界言語社会専攻ないし国際日本専攻に在籍する博士前期課程の学生から8名

● 選抜方法

年度の初め(4月～5月)に書類・面接による選考を経て候補者を選抜。その後、連携大学からなるコンソーシアムの合同審査を経て決定

● 要件

- ・「公共圏における歴史」、ならびに本プログラムへの関心と意欲
- ・英語の語学力および運用能力

基準…TOEFL iBTテスト:88、IELTS アカデミック: 6.5、Pearson Test of English アカデミック: 59、ケンブリッジ英語検定 :C1 Advanced (Grade B)、C2 Proficiency (Grade C) 相当

● プログラムにかかる費用

本プログラムの参加費…本学負担(東京外国語大学への授業料以外は発生しません)

航空運賃、生活・宿泊費等…個人負担(渡航先での生活・宿泊費等については、奨学金の申請が可能)

JASSO 奨学金(協定派遣型)

以下の受給資格を満たす学生には優先的に奨学金が給付されます

<受給資格>

- ・日本国籍を有する者又は日本への永住が許可されている者(特別永住者を含む)
- ・前年度の成績評価係数が2.30以上である者(A以上=3、B=2、C=1として計算)
- ・経済的理由により、自費のみでのプログラムへの参加が困難な者として認められる者

<補助金額>

- ・滞在地に応じて7～10万円
- ・高度な資格要件(TOEFL iBT:100、IELTS:7.0、成績評価係数:2.7以上等)を満たす学生は、より補助の手厚いJASSO奨学金(学位取得型)への応募を推奨します。

注) 2021年度派遣の場合。今後変更の可能性もあります。

● ウェブサイト

<http://www.tufs.ac.jp/hips/>



● PR 動画

https://www.youtube.com/watch?v=2HdV17_woOk



● お問い合わせ

ダブル・ディグリー修士プログラム「公共圏における歴史」事務局

〒183-8534 東京都府中市朝日町 3-11-1

国立大学法人東京外国語大学 アゴラ・グローバル 2 階 総務企画部国際化拠点室

電話: 042-330-5878 E-mail: tenkai-hips-coordinator@tufs.ac.jp